

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) パナソニック株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 571-8501 大阪府門真市大字門真 1 0 0 6 番地	
本票作成	部署名：パナソニック株式会社 AVCネットワークス社 イメージング事業部 品質保証チーム				
主たる業種	分類コード	29	業種名：電気機械器具製造業		
事業の概要	光ディスク・磁気テープの製造、レーザー拡散・組立て、民生・業務用ビデオカムコーダー、DVDレコーダーおよび映像関連機器の製造 スイッチ・ポリウム等の電子部品の製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	AVCネットワークス社 メディア事業部 津山工場		津山市草加部字鮎込1458番地5	
	②	AIS社 セミコンダクター事業部 岡山工場		岡山県備前市友延700番地	
	③	AIS社 機構部品事業部 インテグレイテッドデバイス		岡山県津山市河辺字下門1111-1	
	④	AVCネットワークス社 イメージング事業部 岡山工場		岡山市東区東平島1360番地	
	⑤	エコソリューションズ社 岡山下中野ビル		岡山県岡山市北区下中野337-106	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input checked="" type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 5 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 25 年度		～	平成 27 年度		(3 箇年度)			
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 △ 21.1 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							○
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 24 年度)			目標年度 (平成 27 年度)					
	73,222 t CO ₂			80,368 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 24 年度) の排出量					
	①	AVCネットワークス社 メディア事業部 津山工場		27,351 t CO ₂					
	②	AIS社 セミコンダクター事業部 岡山工場		24,076 t CO ₂					
	③	AIS社 機構部品事業部 インテグレイテッドデバイス		12,897 t CO ₂					
	④	AVCネットワークス社 イメージング事業部 岡山工場		8,633 t CO ₂					
	⑤	エコソリューションズ社 岡山下中野ビル		265 t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産高	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		77.7 t CO ₂ / (億円)	94.1 t CO ₂ / (億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 24 年度)	達成率 (%)

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ法の規定に準じ、CO₂排出量の削減を実施してまいります。生産原単位で増加の計画となっておりますが、CO₂削減取組を確実に実施し、計画以下を目指してまいります。
業種により増産計画の工場もあり、5事業所合計ではCO₂排出量は増加となっております。また、生産高原単位も、製品の売価ダウンや生産台数の大幅減により増加となっております。弊社は、完成品の工場や半導体や電子部品の工場などが混在しており、生産台数原単位の定義づけも検討しましたが、非常に困難な状態となっており、従来からの生産高原単位を指標といたします。

【目標削減率達成のための推進体制】

各事業所ごとに、ISO14001の環境マネジメントシステムを構築し、環境保護推進組織体制を明確にして推進をしています。
また、3ヶ年計画を立案し、取組目標を明確にして環境保護推進を行っています。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
AVCネットワークス社 メディア事業部 津山工場	①コージェネ最適運用の見直し（年間→夏季期間→ピークカット） ②冷却水ポンプのインバータ化 ③冷凍機更新（レシプロチラー→空冷チラー）
AIS社セミコンダクター事業部 岡山工場	①拡散外調機（Ⅱ）の制御方式変更による冷水、蒸気の削減 ②特高受電トランス3000KVA停止による電力損失低減 ③コージェネ1500kw出力調整によるLNG燃料削減
AIS社機構部品事業部インテグレーション	①インバータコンプレッサの導入 ②・空冷式真空ポンプの導入 ③全員参加による省エネ活動

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
AVCネットワークス社 メディア事業部 津山工場	①高効率変圧器への更新（2台） ②冷凍機の更新（高効率チラー冷凍機：3台） ③ 〃 （吸収式→トッランナー・ターボ冷凍機） ④高効率（LED）照明機器への更新 ⑤クリーンルームの減容化（容積減少による効率化）
AIS社セミコンダクター事業部 岡山工場	①コージェネ1500kwの更なる高効率運転によるLNG削減 ②濾過機逆洗周期見直しによる電力削減
AIS社機構部品事業部インテグレーション	①日除けを設置し空調負荷を低減…1t/月 ②空冷式真空ポンプの増設…12t/月 ③電力、エア、真空等原動を見える化し、全従業員でチリツモ活動を継続実施…8.5t/月
AVCネットワークス社 イメージング事業部 岡山工場	①冷却チラーの稼働制御導入による電力削減 ②エレベータ制御のインバータ化による電力削減他

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--